

東京23区と多摩26市のごみ排出の状況と減量化の進展

田中 充（法政大学教授）

東京区部と多摩地区のごみ排出量の最新の状況を検証してみよう。ここでは区市の人口は2016年1月1日現在のデータを利用し、1人当たり排出量はこの人口データに基づき2015年度末の状況を算出している。

まず区部について、23区全体の排出総量は、2015年度は238万1千トンであり、これを2000年度の384万6千トンと比較すると15年間に約150万トンの削減が図られている(表1)。ただし、この2015年度排出量を2012年度の223万8千トンと比較すると14万3千トン増加しており、これは近年の人口増加や経済状況の拡大等の要因があると推察される。区ごとの2015年度排出量をみると、最も排出量が多いのは世田谷区(人口88万3千人)の22万7千トン、次いで練馬区(人口71万9千人)17万6千トン、大田区(71万2千人)17万2千トン、足立区(67万9千人)16万8千トンと続いており、人口の大きな区はごみ排出量も大きい状況にある。区ごとに2000年度から2015年度までの推移をみると、最も減少が著しいのは足立区の21万3千トンで、続いて豊島区16万5千トン、江戸川区13万7千トンとなっている。逆にこの間、削減量が少ないのは文京区1万1千トン、荒川区1万4千トン、目黒区1万5千トンである。

ごみ排出量は、地域の人口や地域特性などによって大きく左右される。そこで、住民1人1日当たりごみ排出量に注目する。2015年度の1人1日当たりごみ排出量が最も大きいのは千代田区1,007g/日人、次いで中央区900g/日人、港区857g/日人、渋谷区827g/日人と続

いている(図1)。いずれも都心エリアに位置して事務所や業務ビル、飲食店等が密集し、事業系ごみが大量に排出される一方、居住人口は少なく1人当たり排出量が大きくなる傾向にある。これに対して1人1日当たり排出量が少ない地区は、江戸川区661g/日人、大田区664g/日人、練馬区670g/日人など比較的住宅の多い周辺区部であり、最も大きい千代田区に比べると約6割の水準である。また、1人1日当たり排出量の2000年度から2015年度の推移をみると、排出量を大きく減少させているのは千代田区5,529g/日人、中央区3,192g/日人、豊島区1,906g/日人、港区1,609g/日人、足立区1,012g/日人である。

23区全体の状況について2000年度からの推移をみた場合、ごみ排出総量の削減では、住宅が多く立地する周辺区部の足立区、練馬区、大田区、江戸川区等で取組の進展により実績を上げており、また1人1日当たり排出量の削減では、都心の千代田区や中央区、港区、繁華街を抱える豊島区が続いている状況である。

一方、多摩地区では、26市全体の2015年度年間排出量は114万8千トンであり、2000年度131万8千トンから17万トンほど減少している(表2)。2015年度排出量について市ごとにみると、八王子市(56万3千人)16万8千トンが最も大きく、次いで町田市(42万7千人)12万6千トン、府中市(25万3千人)6万4千トンの順である。やはり人口の大きい市は排出量も大きいですが、全体的に区部に比べると排出量は少ない状況にある。これを2000年度からの15年間の推移でみると、八王子市は2万7千トンの減少、続いて立川市1万5千トン、日野市

1万5千トン、町田市1万3千トンとなっている。

次に多摩26市の1人1日当たりごみ排出量をみてみよう。2015年度の1人1日当たりごみ排出量が最も大きいのは、あきる野市871g/日人、次いで羽村市865g/日人、青梅市850g/日人、武蔵野市844g/日人である（図2）。反対に1人1日当たり排出量が少ないのは、小金井市627g/日人、日野市675g/日人、府中市685g/日人、東大和市686g/日人である。1人1日排出量が最大のあきる野市に比べると、最小の小金井市は約70%強の水準である。また、2000年度から2015年度にかけての1人1日当たり排出量の減少量の推移をみると、立川市317g/日人、日野市301g/日人、武蔵野市265g/日人等が大きな減少である。しかし、これらの減少量は、区部の千代田、中央、港、豊島等での減少量に比べると、比較的小幅な減少ということがで

きる。

東京のごみ排出量の全体的な状況を俯瞰すると、区部は、多摩地区に比べて総体的には排出総量は大きいものの、ここ15年間の排出量の推移は区部の方が大きく減少している状況がみてとれる。住民1人1日当たり排出量の指標では、2000年度は区部平均1,672g/日人、多摩26市平均926g/日人であったが、2015年度は区部平均744g/日人、多摩26市平均761g/日人と推移し、区部で大幅なごみ減量化が達成されていること、1人1日当たり排出量は区部の方が多摩26市よりも小さくなっていることは注目される。これらから区部におけるごみ減量施策やリサイクル施策は着実に進展しており、ごみ排出量の実態はこうした減量化施策の結果であると推測できる。

表1 東京23区のごみ排出量

	ごみ排出総量(年間 t:トン)					1人1日当たりごみ排出量(g/日人)				
	A 2000年度	B 2012年度	C 2015年度	D 減少(A-C)	E 減少(B-C)	F 2000年度	G 2012年度	H 2015年度	I 減少(F-H)	J 減少(G-H)
千代田区	85,966	20,206	21,530	64,436	-1,324	6,536	1,059	1,007	5,529	52
中央区	108,320	42,212	46,966	61,354	-4,754	4,092	899	900	3,192	-1
港区	143,456	69,931	76,273	67,183	-6,342	2,466	827	857	1,609	-30
新宿区	147,981	89,093	93,154	54,827	-4,061	1,414	760	764	650	-4
文京区	68,722	52,242	57,653	11,069	-5,411	1,070	711	751	319	-40
台東区	89,265	53,067	56,266	32,999	-3,199	1,564	784	804	760	-20
墨田区	98,336	63,388	68,827	29,509	-5,439	1,247	689	720	527	-31
江東区	196,938	114,715	128,901	68,037	-14,186	1,432	654	704	728	-50
品川区	133,887	90,882	98,978	34,909	-8,096	1,130	679	717	413	-38
目黒区	89,283	62,304	74,591	14,692	-12,287	978	645	753	225	-108
大田区	250,333	162,922	172,637	77,696	-9,715	1,055	641	664	391	-23
世田谷区	319,761	219,679	226,868	92,893	-7,189	1,075	699	704	371	-5
渋谷区	112,602	65,695	66,401	46,201	-706	1,569	849	827	742	22
中野区	115,472	70,991	83,696	31,776	-12,705	1,022	625	713	309	-88
杉並区	182,105	137,122	138,426	53,679	8,696	956	696	685	271	11
豊島区	238,473	72,421	73,541	164,932	-1,120	2,624	738	718	1,906	20
北区	133,778	83,577	87,601	46,177	-4,024	1,122	687	703	419	-16
荒川区	69,522	46,903	55,493	14,029	-8,590	1,055	622	720	335	-98
板橋区	189,638	128,682	139,682	49,956	-11,000	1,012	656	695	317	-39
練馬区	223,525	169,818	175,894	47,631	-6,076	931	656	670	261	-14
足立区	380,997	155,696	168,147	212,850	-12,451	1,691	637	679	1,012	-42
葛飾区	164,360	108,388	113,858	50,502	-5,470	1,068	664	689	379	-25
江戸川区	302,910	158,359	165,635	137,275	-7,276	1,339	642	661	678	-19
区合計	3,845,630	2,238,293	2,381,018	1,464,612	-142,725	38,448	16,519	17,105	21,343	-586

出典：東京都環境局一般廃棄物対策課編『東京都区市町村清掃事業年報』（2000年度、2012年度、2015年度）

注）各区排出量データは、区収集量と事業者持込量、集団回収量を含む。『清掃事業年報』では、この他に23区全体の「継続持込量」があり、2015年度は約94万トンであるが、本表には計上していない。

表2 多摩26市のごみ排出量

	ごみ排出総量(年間 t:トン)					1人1日当たりごみ排出量(g/日人)				
	A 2000年度	B 2012年度	C 2015年度	D 減少(A-C)	E 減少(B-C)	F 2000年度	G 2012年度	H 2015年度	I 減少(F-H)	J 減少(G-H)
八王子市	195,088	161,388	167,929	27,159	-6,541	997	783	817	180	-34
立川市	65,364	52,282	50,545	14,819	1,737	1,087	803	770	317	33
武蔵野市	54,952	43,724	44,121	10,831	-397	1,109	863	844	265	19
三鷹市	54,594	46,074	48,513	6,081	-2,439	872	701	727	145	-26
青梅市	42,295	39,161	42,439	-144	-3,278	820	773	850	-30	-77
府中市	77,308	59,456	64,228	13,080	-4,772	934	647	685	249	-38
昭島市	37,764	31,679	32,137	5,627	-458	971	767	780	191	-13
調布市	67,989	55,659	60,943	7,046	-5,284	910	683	737	173	-54
町田市	139,365	117,344	125,988	13,377	-8,644	1,011	755	808	203	-53
小金井市	34,154	25,489	27,006	7,148	-1,517	837	602	627	210	-25
小平市	56,529	49,818	51,124	5,405	-1,306	867	735	743	124	-8
日野市	59,842	43,518	45,041	14,801	-1,523	976	667	675	301	-8
東村山市	45,784	37,402	39,613	6,171	-2,211	882	670	719	163	-49
国分寺市	37,469	30,951	30,483	6,986	468	921	718	696	225	22
国立市	24,201	21,276	22,874	1,327	-1,598	919	782	836	83	-54
福生市	20,719	16,612	17,409	3,310	-797	924	770	814	110	-44
狛江市	24,494	19,298	20,419	4,075	-1,121	886	686	699	187	-13
東大和市	24,621	22,164	21,554	3,067	610	874	716	686	188	30
清瀬市	20,767	17,613	19,153	1,614	-1,540	836	652	705	131	-53
東久留米市	32,795	29,595	33,006	-211	-3,411	793	700	772	21	-72
武蔵村山市	22,006	21,282	20,660	1,346	622	913	809	784	129	25
多摩市	53,562	41,396	44,848	8,714	-3,452	1,006	778	831	175	-53
稲城市	22,275	21,691	23,764	-1,489	-2073	881	692	744	137	-52
羽村市	20,969	17,010	17,795	3,174	-785	1,026	814	865	161	-51
あきる野市	28,504	23,501	25,890	2,614	-2,389	997	786	871	126	-85
西東京市	55,025	47,789	51,199	3,826	-3,410	833	662	705	128	-43
26市合計	1,318,435	1,093,172	1,148,681	169,754	-55,509	24,082	19,014	19,792	4,290	5,069
26市平均	50,709	42,045	44,180	6,529	-2,135	926	731	761	165	-30

出典：東京都環境局一般廃棄物対策課編『東京都区市町村清掃事業年報』（2000年度、2012年度、2015年度）

図1 東京23区の1人1日当たりごみ排出量

(g/日人)

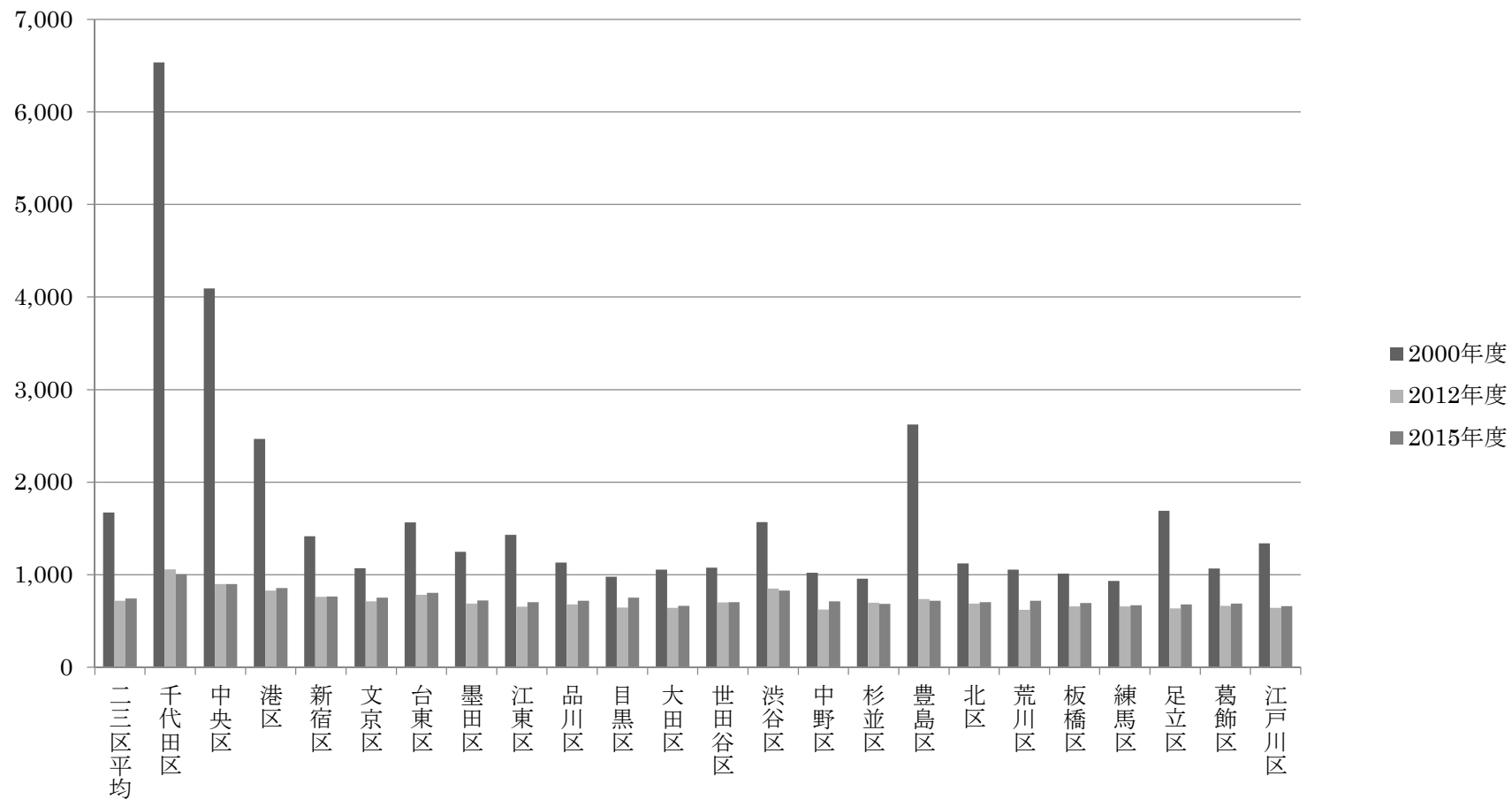


図2 多摩26市の1人1日当たりごみ排出量

(g/日人)

